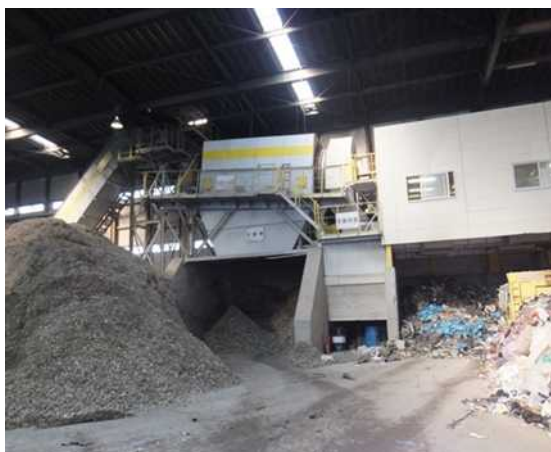


近畿建設リサイクル表彰	奨 励 賞
受 賞 者	奈良総合リサイクルセンター株式会社・山本商事株式会社 社・山本建土木興業株式会社
所 在 地	奈良県 御所市
受 賞 テ ー マ	建設混合廃棄物を主原料とする革新的で高付加価値なフ ォーミング抑制剤「ジェイムライト」の製造・販売
<p>【取組概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォーミング抑制剤とは 鋼の過程で使用されます。転炉で熔融銑鉄を酸化させ、不純物を除去する工程において、「フォーミング現象」と呼ばれるスラグの発泡、膨張現象が生じます。この現象を抑える目的で炉内に投入するものが「フォーミング抑制剤」です。 ・フォーミング抑制材の要件 フォーミング抑制剤は、炉内へ投入することによってスラグの発泡、膨張状態をすることが主な目的であり、燃焼カロリーと重量を兼ね備えている必要があります。 ・ジェイムライトの原材料 従来のフォーミング抑制剤には、ペーパースラッジ（古紙）を固化したもの等が用いられていました。「ジェイムライト」の主な原材料は、奈良総合リサイクルセンターで破碎、選別した紙くず、木くず、廃プラ、繊維くず等の可燃性廃棄物であり、それらの元となるものは、再利用が困難な建設系混合廃棄物や ASR（自動車等破碎物残渣）です。これに鉄鋼スラグを混合し、奈良総合リサイクルセンターの減容固化ラインで成形します。この製造技術は現在特許出願中です。 ・ジェイムライトの性質 固形燃料 R P F に似た形状をしていますが、比重が大きく異なります。R P F の約 0.6 に対してジェイムライトでは 1.8 です。また成分も塩素濃度等に差があります。 ・ジェイムライトの特長 マテリアルリサイクルが可能な古紙等は使用しておらず、また R P F の原料にも適さない為最終処分されることの多い処理困難物を再利用しています。その為、リサイクル性が非常に高くなります。 また原材料となる多様な品目の廃棄物が、破碎、選別の過程を経て多様なサイズ、性状に変化することにより、良好な成形性と高い密度を保った高比重のフォーミング抑制剤を製造することができます。 このように画期的な製品であるジェイムライトは、奈良総合リサイクルセンターが建設系混合廃棄物を再資源化できる国内最大級の施設であること、大臣認定を受けた ASR 再資源化施設であること、またそれらの処理技術の蓄積により生み出されています。 	

【評価】

建設混合廃棄物やシュレッダーダスト等を原料とする高付加価値のフォーミング抑制剤の製造、販売をしており、再生利用が困難なものから、製品を製造しているところが評価できる。

プラントの様子



ジェイムライト（フォーミング抑制剤）

